リーダーシップを発揮するための伝え方

■ ワーク:伝達ゲームを通して考える

<絵を伝えるゲーム>

- ①グループの代表者1名が絵を見る
- ②グループに戻って見た絵をグループのメンバーに口頭のみで伝える
- ③グループメンバーは代表者の説明を聞き、絵を描く(持ち時間5分) (描く側からの 禁止)
- 4
- **(5**)
- ⑥振り返りを活かし、2回目実施(描く側からの 可)
 - ※注意点

代表者もメンバーも紙や指で指し示すことやジェスチャー禁止。 口頭のみで伝達描いている絵を見て、 合っている・違うと伝えることも禁止

リーダーシップを発揮するための伝え方

今後(改善点、強化点、日常で意識すべき点)

•					
•					
•					
•					
•					
■ コミュニケ	ーションにお	ける自分の	課題と今後ど	う活かすか	
■ コミュニケ	ーションにお	おける自分の	課題と今後ど	う活かすか	
	ーションにお	おける自分の	課題と今後ど	う活かすか	
	ーションにお	おける自分の	課題と今後ど	う活かすか	
	ーションにお	おける自分の	課題と今後ど	う活かすか	

■「伝えた」 ⇒ 「伝わった」「行動」 にするために大切なこと

リーダーシップを発揮するための伝え方

■ 共有スキル

感情·意思:割愛				
目的:割愛				
全体 ⇔ 個:意味・意義の理解、理解度アップ				
抽象 ⇔ 具象: 意味・意義の理解、理解度アップ	Ĵ			
確認(質問受付):割愛				
可視化:割愛	→主体性、責任もうまれる			
比較: 納得感の醸成				
事実確認: <mark>割愛</mark>				
分かりやすい表現: 理解度向上、行動促進				